

四万十図書館だより

発行*四万十市立図書館

日差しが強くなり、暑さも本格的になりましたね。晴れた日の旅行や外出も素敵ですが、陽射しに疲れた日は本を読んでゆっくりしてみてもいいのではないでしょうか。

これまで、館内での飲食は禁止としておりましたが、熱中症対策の一環として、フタ付きの飲み物（水筒・ペットボトル）に限り、館内での摂取を可能とします。ただし、飲まないときは資料の水濡れ防止の観点からバッグ等の中へ入れるようにしてください。なお、食べ物については、これまでどおり禁止です。皆さまのご協力をお願いします。

7月図書館情報

本館

バリアフリー映画上映会『赤毛のアン』

日時：7月13日（土）13：30～（89分）

場所：市役所3階 防災対策室

対象：どなたでも 定員：25席程度

児童 『子ども図書館員体験講座』

日時：7月20日（土）13：30～16：30

7月21日（日）9：30～12：00

場所：図書館多目的ホール

対象：小学3年生～中学生

2日間とも参加できる方

定員：5名程度（事前申込制）

※詳細はお電話かカウンターまで

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

→休館日

一般展示

「夏を楽しもう！」

梅雨が明け、外遊びが楽しいこの時期にピッタリの本を展示しています。

場所：一般展示コーナー

郷土展示

「岩崎さんと洪沢さん、ふたりはライバル！」

ライバル関係にあったとされる岩崎弥太郎と洪沢栄一の資料を展示しています。

場所：郷土展示コーナー

児童展示

「夏に読みたい本」

海やプール、スイカやアサガオなど、暑い夏をより楽しめる本を展示しています。

場所：児童展示コーナー

読書感想文お助け展示

「青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書に加え、書き方についての図書を展示しています。小学生の部と中・高校の部は展示場所が異なりますのでご注意ください。

小学生の部⇒場所：児童郷土棚横

中・高校の部⇒場所：OPAC横

新着本紹介

小説	『雪渡の黒つぐみ』 桜井 真城
『Across the Universe』 秦 建日子	『六月のぶりぶりぎっちょう』 万城目 学
『暗殺』 柴田 哲孝	作家論
『凍空と日だまりと』 あさの あつこ	『記憶に残る日本語』 中村 明
『歌人探偵定家』 羽生 飛鳥	『ミステリーツアー』 青崎 有吾 ほか
『九人のレジェンドと愚か者が一人』 本城 雅人	エッセイ
『首木の民』 誉田 哲也	『かっぱ語録』 谷川 俊太郎 ほか
『婚活食堂 11』 山口 恵以子	『心の窓』 沢木 耕太郎
『巡查たちに敬礼を』 松嶋 智左	外国文学
『天国からの宅配便』 柘 サナカ	『精霊を統べる者』 P.ジェリ・クラーク
『トヨタの子』 吉川 英梨	『約束』 デイモン・ガルガット
『日本蒙昧前史 第2部』 磯崎 憲一郎	『ロシア文学の教室』 奈倉 有里
『猫と罰』 宇津木 健太郎	郷土
『古本食堂 新装開店』 原田 ひ香	『馬駆ける』 藤原 緋沙子
『文豪死す』 芥川 龍之介 ほか	『日下を、なぜクサカと読むのか』 筒井 功
『ミスモールランド』 川和田 恵真	『娘が母を殺すには?』 三宅 香帆

読書	医学
『図書館ウォーカー 2』 オラシオ	『熱中症からいのちを守る』 谷口 英喜
『読んでばっか』 江國 香織	産業・技術
哲学・心理	『葬儀業』 玉川 貴子
『死ぬまで生きる日記』 土門 蘭	『町工場の星』 諏訪 貴子
歴史	手芸・生活
『一冊でわかるスイス史』 踊 共二	『annasの雑貨の刺繍』 川畑 杏奈
『漢字を極める!古文書解読ことはじめ』 小林 正博	『心に効く美容』 MEGUMI
『知っておきたい皇帝たちの中国 2000年史』	芸術・芸能
社会・福祉	『きれいに生きましようね』 草笛 光子
『終活大全』 福村 雄一	『クレパスで描きました』 momo
『防衛学』 小野 圭司	趣味・娯楽
『労災保険と傷病手当金』 田中 実	『ウマ図鑑』
自然科学	『大人のプラモデル入門』 仲田 裕之 ほか
『イルカと生きる』 粕谷 俊雄	『旅するツール・ド・フランス』 小俣 雄風太

四万十市立図書館 利用案内

開館時間・休館日 午前9時～午後7時／館内整理日(毎月最終金曜日)・年末年始・蔵書点検期間など
 貸出規則 図書10冊(2週間)／雑誌5冊(2週間)／DVD・ビデオ2点(2週間)
 定期的なイベント おはなし会(毎週日曜日 10時20分～／場所：おはなしの部屋)
 ※夕方・土日祝日駐車レーンを確保しています (守衛棟北側縦列駐車3台分)

